

## 2024年度JAPRSサウンドレコーディング技術認定試験解答

I

	正解
問題 1	1
問題 2	2
問題 3	3
問題 4	3
問題 5	4
問題 6	2
問題 7	4
問題 8	1
問題 9	4
問題 10	2
問題 11	4
問題 12	1
問題 13	2
問題 14	1
問題 15	4
問題 16	2
問題 17	3
問題 18	2
問題 19	3
問題 20	4
問題 21	1
問題 22	1
問題 23	1
問題 24	1
問題 25	1 or 3

II

	正解
問題 1	4
問題 2	3
問題 3	1
問題 4	3
問題 5	4
問題 6	3
問題 7	1
問題 8	2
問題 9	4
問題 10	1
問題 11	2
問題 12	3
問題 13	3
問題 14	1
問題 15	2
問題 16	3
問題 17	2
問題 18	3
問題 19	2
問題 20	3
問題 21	4
問題 22	3
問題 23	1
問題 24	4
問題 25	4

III

	正解
問題 1	3
問題 2	1
問題 3	2
問題 4	3
問題 5	1
問題 6	3
問題 7	3
問題 8	4
問題 9	1
問題 10	4
問題 11	1
問題 12	3
問題 13	3
問題 14	4
問題 15	3
問題 16	3
問題 17	3
問題 18	3
問題 19	4
問題 20	3
問題 21	2
問題 22	4
問題 23	4
問題 24	3
問題 25	1

IV

	正解
問題 1	3
問題 2	4
問題 3	4
問題 4	2
問題 5	3
問題 6	3
問題 7	2
問題 8	2
問題 9	1
問題 10	1
問題 11	1
問題 12	3
問題 13	2
問題 14	3
問題 15	1
問題 16	1
問題 17	4
問題 18	2
問題 19	1
問題 20	全て正解
問題 21	全て正解
問題 22	4
問題 23	3
問題 24	1
問題 25	4

黄色セルの解答に関する説明については、次頁以降の「問題集/技術資料集の訂正」をご確認ください。

**第 23 回 JAPRS 認定**  
**2024 年度版 サウンドレコーディング技術認定試験問題集／技術資料集**  
**内容についてお詫びと訂正のお知らせ**

2024 年度版サウンドレコーディング技術認定試験問題集／技術資料集に下記の通り不備そして誤りがございました。7 月 7 日(日)に実施の試験にも出題された問題につきましては、採点についても説明させていただくとともに、深くお詫び申し上げます。

**P18 4 技術資料集 1 問題 25**

**問題 25** 位相が  $60^\circ$  進んでいる波からみると  $90^\circ$  進んでいる波はどう表現されるか、番号で答えなさい。

1 :  $30^\circ$  遅れ 2 :  $30^\circ$  進み 3 :  $150^\circ$  遅れ 4 :  $150^\circ$  進み

- ・出題の意図としては、「基準とする位相から  $60^\circ$  進んでいる波からみた場合の、基準とする位相から  $90^\circ$  進んでいる波との位相差」を解答するものとしており、②の「 $30^\circ$  進み」を正解としておりましたが、文脈上「基準とする位相から  $60^\circ$  進んでいる波からみて、そこから  $90^\circ$  位相が進んでいる波はどう表現されるか」と解釈し、選択肢の中から「基準とする位相から  $150^\circ$  進んでいる」に該当する④を解答とする考え方もあり得ると判断しました。

※解答ページ P118

正解 2 → (正) 2 および 4

**P18 4 技術資料集 1 問題 26**

**問題 26** 位相が  $30^\circ$  進んでいる波からみると  $60^\circ$  遅れている波はどう表現されるか、番号で答えなさい。

1 :  $30^\circ$  遅れ 2 :  $30^\circ$  進み 3 :  $90^\circ$  遅れ 4 :  $90^\circ$  進み

- ・こちらも前出の**問題 25**と同様に、「基準とする位相から  $30^\circ$  進んでいる波からみた場合の、基準とする位相から  $60^\circ$  遅れている波との位相差」を解答するものとしており、③の「 $90^\circ$  遅れ」を正解としておりましたが、文脈上「基準とする位相から  $30^\circ$  進んでいる波からみて、そこから  $60^\circ$  位相が遅れている波はどう表現されるか」と解釈し、選択肢の中から「基準とする位相から  $30^\circ$  遅れている」に該当する①を解答とする考え方もあり得ると判断しました。

この問題は 7 月 7 日に実施した試験にも出題されておりますが、今回は「1 :  $30^\circ$  遅れ」および「3 :  $90^\circ$  遅れ」の解答を正解扱いといたします。

※解答ページ P118

正解 3 → (正) 1 および 3

○出題意図、基準となる対象が明確に伝わるよう、問題文作成に留意いたします。

## P105 28 サウンドレコーディング技術概論 10 章 問題 33

問題33 次の文の（ ）の部分に該当する適当な語句を1つ選び、番号で答えなさい。

ワウ・フラッター（wow and flutter）とは録音・再生時に発生する細かい回転速度のムラのことである。ワウは変動する周波数が（a）ものをいい、フラッターは（b）ものをいう。ワウ・フラッターが大きいと音程が（c）する。この現象が起こるのはアナログのターンテーブルやテープデッキで、理論的にはデジタル機器では発生しない。

- |     |            |            |          |           |
|-----|------------|------------|----------|-----------|
| (a) | 1： 大きい     | 2： 小さい     | 3： 長い    | 4： 短い     |
| (b) | 1： 大きい     | 2： 小さい     | 3： 長い    | 4： 短い     |
| (c) | 1： 大きくなったり | 2： 小さくなったり | 3： 重なったり | 4： ふらついたり |

- ・ 問題文の「変動する周波数」に対応する適切な選択肢が（a）および（b）に用意されていないため「正解無し」といたします。

この問題は7月7日に実施した試験にも出題されておりますが、今回（a）（b）につきましては、未回答を含めた全ての解答を正解扱いといたします。

※解答ページ P129

- (a) 正解無し
- (b) 正解無し
- (c) 正解 4 （こちらは問題集の正解通りとなります）

○「変動する周期」として、「(a) 3：長い」「(b) 4：短い」を解答とすべき問題でありました。

今回、問題文作成の不備から、問題集で勉強をされている方、そして受験をされた方に、混乱とご迷惑をお掛けしてしまい大変申し訳ありませんでした。

問題作成にあたり更なる注意を払ってまいりますので、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

一般社団法人 日本音楽スタジオ協会  
資格認定制度委員会